

基金の運用状況

(1) 職員厚生資金貸付基金

この基金は、原資 5,200 万円、年利 1.26% で運用されている。運用状況は、次のとおりで、貸付人員 3 人に対して貸付額 270 万円、償還元金 209 万円、貸付利息 8 万円となっている。

なお、貸付利息 8 万円は、令和 2 年度一般会計歳入(財産収入)に受け入れられている。

第64表 職員厚生資金貸付基金の増減状況

(単位：千円、%)

基金 (原資) (A)	令和元年度末	令和2年度中		令和2年度末		貸付 利息	回 転 率 (D/A×100)	貸 付 率 (F/A×100)
	現金残高 (B)	償還額 (C)	貸付額 (D)	現金残高 (E=B+C-D)	未償還額 (F=A-E)			
52,000	44,939	2,093	2,700	44,331	7,669	81	5.2	14.7

(2) 用品調達基金

基金の運用については、原資 700 万円で運用していたが、令和 2 年 6 月 1 日に廃止され令和元年度の未収金徴収等を行い、消耗品を除いた現金 627 万円を一般会計に繰り入れている。

第65表 用品調達基金の増減状況

(単位：千円、回)

区 分	令和元年度末 現 在 高	令和2年度中 増 減 額	令和2年度末 現 在 高
基 金 (A)	7,000	△ 7,000	0
現 金 (B)	2,731	△ 2,731	0
用 品 (C)	1,054	△ 1,054	0
購 入 総 額 (D)	68,824	—	—
用 品 交 付 額 (E)	69,937	—	—
未 払 金 (F)	7,522	△ 7,522	0
未 収 金 (G)	11,416	△ 11,416	0
運 用 益 金 (H)	333	△ 333	0
回 転 数 (E)/(A) (I)	10.0	—	—

(注1) 運用益金 (H) = (B) + (C) + (G) - (A) - (F)

(注2) 令和元年度末現在高の現金2,731千円は、平成30年度末現在高の運用益金347千円を含む。

(3) 土地開発基金

運用状況は次のとおりで、令和2年度末の現在高は13億7,570万円(現金2億794万円、債権11億6,776万円)となっている。

第66表 土地開発基金の増減状況

(単位：㎡、千円)

区 分	令和元年度末 現在高 (A)	令和2年度中			令和2年度末 現在高 (A+D)
		増 加 (B)	減 少 (C)	計 (D=B-C)	
土地(面積)	137,597.94	259.38	307.69	△ 48.31	137,549.63
現 金	217,257	46,655	55,968	△ 9,313	207,944
債 権	1,158,451	55,968	46,655	9,313	1,167,764
合 計	1,375,708	102,622	102,622	0	1,375,708

(注)土地は、債権の根拠となる面積の値である。

(4) 奨学基金

この基金は、原資5,684万円で運用されている。

運用状況は次のとおりで、令和2年度貸付者は新規12人を含め34人(高等学校11人、大学23人)で、貸付額は942万円となっている。

令和2年度の償還予定額666万円(現年度分473万円、過年度分192万円)に対する償還額は538万円(現年度分443万円、過年度分94万円)で、新型コロナウイルス感染症の影響による返還期限猶予(3万円)を除く滞納額は、令和元年度より64万円減少して127万円となっている。

なお、令和2年度末未償還額は、4,221万円(令和元年度末3,817万円)となっている。

第67表 奨学基金の増減状況

(単位：千円、%)

基 金 (原資) (A)	令和元年度末 現金残高 (B)	令和2年度中		令和2年度末		回 転 率 (D/A×100)	貸 付 率 (F/A×100)
		原資増額・ 償還額 (C)	貸 付 額 (D)	現金残高 (E=B+C-D)	未償還額 (F=A-E)		
56,849	18,675	5,381	9,420	14,636	42,213	16.6	74.3

